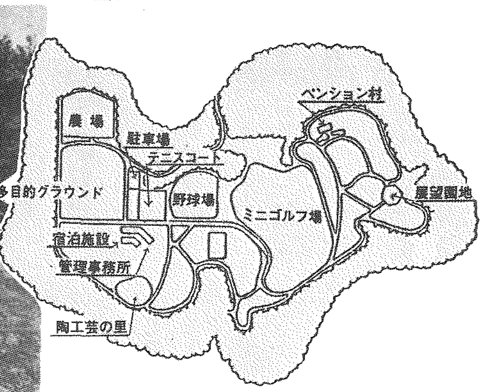
No. 403 （2月号）

広報ひらつか

人口　227,638人
世帯　72,444世帯
（60年1月1日現在）

昭和60年2月15日／毎月15日発行／91,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111

完成間近の多目的グラウンド。左上に山村体験宿泊施設を建設



若人の里づくり

市民休養の郷　天城湯ヶ島町

野球場や多目的グラウンド

平塚市は、市民休養の郷天城湯ヶ島町と共同で、天城湯ヶ島町上船原の平高原に「山村地域若者定住環境整備モデル事業」仮称〝あまぎふるさと広場〟の建設を進めています。この事業は、天城湯ヶ島町が次代を担う若者たちに、より多く山村に定住してもらおうと、また、市民休養の郷として平塚市民との交流の場を設けようと始めたものです。施設は、上船原振興会所有の五十㌶の土地を借り受け、総合スポーツセンターや野外生産施設、山村体験宿泊施設などを建設するものです。すでに、天城湯ヶ島町の手で昨年七月から野球場と多目的グラウンドの工事が始まっており、三月には完成する予定です。平塚市は、山村体験宿泊施設を建設することになり、昭和六十年度に工事を施工しようと、予算等の準備に入っています。そこで、仮称〝あまぎふるさと広場〟にはどのような施設ができるのか、天城湯ヶ島町を訪ねて、鈴木勇農林課長からいろいろお話を聞きました。なお、広場全体の名称は、先日天城湯ヶ島町で、一般公募をしており、結果は二月末に発表されます。

平塚市は山村体験宿泊施設

仮称あまぎふるさと広場は、修善寺から金のふろで有名な船原温泉を過ぎて、まもなく国道一三六号線沿いに、大きなけやきの下に祭られた〝ごなら地蔵〟が目標です。ここが広場の入口で、ここから山へ一・五キロメートル入ると目的地に到着します。広場は、標高三百メートルと伊豆では高台にあり、山に囲まれたすばらしいパノラマ風の眺望と、大自然に恵まれた環境のよい場所です。広場までの山あいには、しいたけ栽培の原木が何万何千本と置かれています。また、赤松や黒松、くぬぎ、ならなどのほかにひのき林や杉林なども点在しており、周りの自然とうまく調和しています。車で平塚市から九十キロメートル、時間は約二時間三十分です。

野球場と多目的広場が完成

総合スポーツセンターには、野球場、多目的グラウンド、テニスコートなどが建設されます。

野球場は、両翼百メートル、中堅百二十メートルの公式球場です。工事は掘り下げ方式で西武球場と同じスタイル。掘り下げたのりの部分で観戦するようになっています。広さも日本一の札幌円山球場をしのぐといわれています。すでにバックネット等もできあがり、外野の芝張りが残されているだけで、三月中には完成します。

多目的グラウンドは、縦百メートル、横百七十メートルと、平塚球場がすっぽり入るという大きさで、サッカーとラグビー場を一面ずつ、ソフトボールなら四面取れます。このうち、敷地の半分は芝生、残りの半分は土のコートとなります。こちらもすでに工事は、九分どおりできあがり、芝生の張り終わる三月に完成します。

野球場、多目的グラウンドとも、利用できるのは「芝生が根付く、梅雨明けごろ（夏休み前）になるでしょう」と、鈴木課長は話しておられます。

テニスコートは、全天候型が五面とグリーンサンド（クレーコート）が五面、計十面のコートが造成されます。野球場と同じように、今年の夏には使えるように、これから急ピッチで工事が進められ、照明灯も、山村体験宿泊施設が完成するころには設置するそうです。

宿泊施設は三月議会で審議

平塚市が施工する山村体験宿泊施設の設計は、鉄筋コンクリート二階建てで、野球場やテニスコート、多目的グラウンドが一目で見渡せる、一段高い所に建設されます。部屋は、和室と研修室、食堂、浴室など必要な設備が設けられています。おふろも「地元の協力が得られれば、温泉が引けるかもしれません」と、鈴木課長が話しておられます。

宿泊施設の収容人員は四十八人です。

工事は、昭和六十年度予算で、三月定例市議会に上程され審議されますが、国からの補助金も関係するため、昭和六十年度の単独事業か、六十一年度にかけての二か年継続事業にするかは、これから検討されます。

ミニゴルフ場も一歩前進へ

この外、名産であるわさびの優良種苗や夏越し苗の研究などをしようと、二㌶の農場造成や、森林浴を楽しみながらアスレチックができる森林プロムナードなども建設される予定です。

また、九・五㌶に九ホール（一ホール約二百メートル以内）のミニゴルフ場は、官民一体の第三セクターによって建設することが、一月二十三日のゴルフ場設立総会で決定されました。

さらに、第三セクター方式によるペンション村も三か所から申し込みがあり、現在町で検討しています。

そして、広場の一角には、陶工芸の里として、すでに東京から新進の陶芸家三田芳彦氏が定住して「のぼり窯」を製作しており、町でも、ここを拠点に、陶芸体験コーナーをつくる予定です。

駐車場は、広場の中央に七十台分設置されます。現在狭い入口の道路も、体験宿泊施設ができあがるころには、観光バスも入れるようきれいに整備し、平塚市民を迎えたいと鈴木課長は話されました。

管理と運営は

広場の管理運営は、両市町がよく協議しながら、管理委員会を発足させて、利用方法などを取り決めていきます。いずれにしても、両市町民がよくふれあい、交流ができるよう検討されます。

また、主な工事は、昭和六十一年度までに完成する予定ですが、正式な施設のオープンは、平塚市の施工する宿泊施設の完成を待って行うそうです。それまでは、仮オープンという形で施設を貸し出す方針です。詳しいことは追ってお知らせします。

今月の話題　市民の広場

—96—

私のすきな平塚　きらいな平塚

第1回シンポジウム「私のすきな平塚　きらいな平塚」が1月26日に開かれました。今月は、その模様を今井洋子さん（上平塚）と石黒悦子さん（平塚）に、お願いしました。

中央公民館でパネル討論会

一月二十六日、中央公民館で明日の平塚の歩みにするためのシンポジウム「私のすきな平塚きらいな平塚」が開かれました。

初めに、評論家の安藤頌太郎さんの基調講演の中で「すばらしい街は、歴史のある街、自然環境のよい街、人間のつくった街などに区別され、その街を評価するのは一人一人の市民である」との話がありました。基本的な条件として「住みやすいこと」「住んでいる人が土地に足をつけて安定していること」「街全体にみなぎる共通の目的があること」などがあげられました。共通目的のある街には、そこから思いがけないものが生まれます。それが一つ一つ完成された時には、そこにすばらしい街がつくられるのではないかと思います。

新しいものが生まれても、昔からのよいものを大切にする心は大事にしたいと思います。そのためには、決められた最低のルールを一人一人が守り、自覚して毎日の生活を送らなければなりません。私一人ぐらいという気持ちが大きく膨らんで、すばらしい平塚を破壊していくのではないでしょうか。ルールを守るのは大変でも、昔から伝えられているしきたりは、人にいわれなくても自然に生活の中に入って守られています。そんなしきたりを大切に、人間社会のルールを守りながら生活できる街は、すばらしいと思います。

後半のパネル討論と全体討論では、「すきな平塚」として「湘南の海」「住みやすい」、「きらいな平塚」として「街に活気がない」「泳げない海」などの意見が出されました。また、高校生の一人が、現在計画されている海岸沿いの道路について、「将来も自然を破壊することのないような方法を考えてほしい」と発言し、印象的でした。

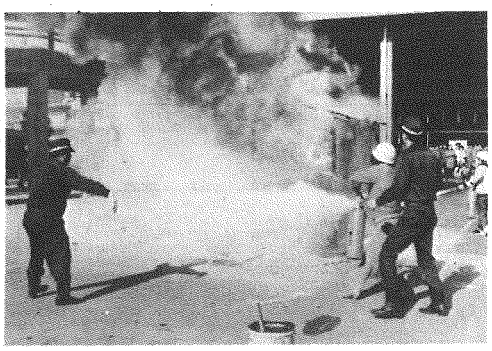
寝たばこは危険

"小さな火"まさかが起こす大きな火事

春の火災予防運動

後でより今が大切火の始末

今の時期は、空気が乾燥し、強風が吹き、またストーブなどの暖房器具を使うことから、火災が多くなっている。今年も、二月二十八日から三月十三日まで、全国一斉に"春の火災予防運動"が実施されることになった。最近の火災は多種多様化し、その危険性も拡大してきて、焼死者を伴うものが多くなっている。「あとでより、いまが大切火の始末」皆さんも、火の元には十分注意していただきたい。



街頭消火器を使って消火訓練（今年の消防出初式）

二月二十八日から始まる春の火災予防運動では、身体不自由者等の死傷防止対策をはじめ、家庭や地域における防火対策を進めていく。また、異常乾燥時、強風時の火災発生防止対策等を行う。

市内での火災発生状況をみると、昨年一年間で八十九件発生している。

これらの火災のうち、皆さんが呼び掛けている注意事項が守られず、火事になったケースが多い。もう一度、身の回りを確かめ、十分注意していただきたい。

【火の用心のポイント】

▽寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない（7件）
▽子供を、マッチやライターで遊ばせない（5件）
▽風の強いときは、たき火をしない（7件）
▽天ぷらを揚げるときは、その場を離れない（9件）
▽家の周りに、燃えやすいものを置かない（2件）
▽風呂の空だきをしない（7件）
▽ストーブには、燃えやすいものを近づけない（2件）

件数は、注意事項が守られなかったため、昨年発生した火災の件数である。

死者をなくそう！

火災は急激に進展し、避難の余裕もなしに煙にまかれてしまうのが現状である。いざという時には、素早く行動できるよう、普段から心掛けていただきたい。

◎避難の要領

▽廊下や出入口、非常階段などに、障害となる物を置かない。
▽子供や老人は、1階など避難しやすい場所に寝かせる。
▽家族で避難方法について話し合っておこう。
▽避難するときは、幼児、老人、身体不自由者を最優先に避難させる。
▽服装や持物にこだわらず、できるだけ早く避難し、外へ出たら、再び中へ戻らない。
▽消火に気をとられ、避難の時機を失わない。
▽煙の中では、濡れタオルなどで口や鼻を押さえ、煙を吸わないようにする。

3月3日に防火パレードを

市民の皆さんに火災予防を呼び掛けようと、ミス七夕の井上理恵さんを一日消防長に招き、防火パレードを行うことになった。

パレードでは、勝原小学校の鼓笛演奏や平塚古式消防保存会のまとい振り込みなどが行われる。

また、当日は、消防災害ボランティアの展示、起震車の試乗体験、防災アメ（綿アメ）の配布なども行われる。

▽日時　3月3日（日）午後2時～3時
▽場所　紅谷町パールロード、東海道本通り

内海　徹君の作品（松が丘小4年）

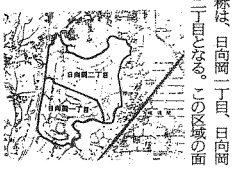
新しい町の区域誕生

根坂間を中心に西部丘陵地帯で施行されていた日向岡土地区画整理事業（組合施行）の換地処分の公告が、二月中旬に行われる。

これにより、新しい町の名称は、日向岡一丁目、日向岡二丁目となる。この区域の面積は三十六万六千平方㍍、区域内には四つの公園などができる予定である。

なお、新しい町名は、換地処分の公告の日の翌日からとなる。

問い合わせは市計画課市街地整備係（内線四三〇）へ。



地場経済振興フォーラム

二十一世紀に向かっての新しい地場経済の活力を求めようと、第一回地場経済振興フォーラムが開かれる。

▽日時　2月22日（金）午後1時
▽会場　平塚商工会議所
▽内容　産業からの報告「産業の現況と課題」、基調講演「21世紀の新しい産業の潮流」、事例発表「異業種交流の実際」、パネルディスカッション「新しい潮流が平塚をどのように変えるか」
▽参加費　無料（懇親会参加希望者は一人一千五百円）
▽問い合わせ先　市商工課商業係（内線五四八）

風俗営業の一部改正

崇善公民館で説明会開く

善良な風俗を保持しようとこのほど風俗営業等取締法の一部が改正された。

今回の改正により、テレビゲーム機等の遊技設備を備えて行うゲーム機設置営業が、許可を必要とする風俗営業となった。また、個室付浴場等の風俗関連営業および深夜に酒類を提供する飲食店営業が届け出制となった。そのほか、既存の風俗営業者は、営業所ごとに管理者を選任しなければならなくなった。

なお、特例措置が受けられるのは、許可申請が五月十二日まで、届け出が三月十二日までとなっている。

平塚警察署では、改正の内容の徹底を図るため、まだ説明を受けていない方を対象に説明会を開くことになった。

▽日時　2月22日　午後2時
▽会場　崇善公民館
▽問い合わせ先　平塚警察署防犯課（電話31―三四五〇）

勤労会館で防災講演会開く

防災管理をテーマに、防災講演会が開かれる。

▽日時　3月8日（金）午後2時～4時
▽会場　平塚市勤労会館
▽講師　県消防設備安全協会事務局長　三神卓二氏

3月1日に消防訓練を行う

春の火災予防運動にあわせ中高層建物の消防訓練を実施する。

▽日時　3月1日（金）午後1時30分～2時30分
▽場所　神奈中本社ビル（平塚市八重咲町）

競輪場の売店募集

受付は3月4日と5日

公営事業所では、四月から九月まで六開催の平塚競輪場内売店の出店者を募集する。

▽貸付店舗　・特観席付属食堂　2店舗　・飲食売店　9店舗　・普通売店　6店舗
▽受け付け　3月4日（月）、5日（火）
▽時間　午前9時～午後4時
▽場所　平塚競輪事務所
▽応募資格　①市内に1年以上引き続き居住し、住民基本台帳または外国人登録法により平塚市に登録されていること。②市内において過去1年以上希望する売店と同一の業務を経営し、かつ、これにより生計を維持していること。③市税およびその他平塚市の徴収金を滞納していないこと。④その他、別に定める基準に適合すること。⑤法人については、問い合わせを。
▽持参するもの　①住民票（外国人の場合は、外国人登録済証明書。法人の場合は、定款・登記簿謄本および代表者の住民票）。②市税完納証明書（法人の場合は、その代表者および法人のもの）。③印鑑（法人の場合は、社印および代表者印）。④営業許可証。⑤調理師免許証またはそれにかわるもの。
▽注意事項　①申し込みは1人（1法人）1店舗とする。②同居の親族は同一人とみなす。③品目の種類・価格については市の指示に従うこと。④2回連続して売店の貸し付けを受けた者は、今回の申し込みはできない。
▽問い合わせ先　平塚市公営事業所事業課（電話21―三九三五）

防災教室

地震対策特別措置法

大地震がいつ、どこで起きるか、あらかじめわかれば事前に対策を講じ、被害を最小限に食い止めることができる。このため「大規模地震対策特別措置法」が、昭和53年12月に施行された。

しかし、地震が予知（東海地震に限る）されるかといって、各家庭での対策を行わなければ被害を軽減することはできない。早急に防災対策を行っていただきたい。

【措置法の主な内容】

▽地震防災対策強化地域の指定
東海地震について、震度6（烈震）以上が予想される地域を指定。県内では、平塚市をはじめ8市11町が地震防災対策強化地域となっている。
▽地震予知のための観測等の実施と強化
▽地震防災強化計画、地震防災応急計画の制定
▽警戒宣言について
▽住民等の責務
▽交通の規制

生活困窮家庭就学費の援助

教育委員会では、学用品や給食費など、就学に必要な経費の支払いが経済的に困難な家庭に、その費用の一部を援助している。

ただし、援助できる家庭は、今年度、市民税が非課税扱いになったとか、児童扶養手当を受給している等、制限がある。

詳しくは、学校または教育委員会学務課（内線五二〇）へ問い合わせを。

講演会

▽とき　2月16日（土）午後2時から
▽ところ　中央公民館
▽演題　サッカーにかけた青春
▽講師　釜本邦茂氏
ロータリークラブ（電話23―5955）

市民相談

市民相談室23―一一一一内線二九三

◇人権法律相談　2月19日（火）、3月5日（火）　13時～16時
◇行政苦情相談　2月19日（火）、3月5日（火）　13時～16時
◇一般法律相談　3月7日（木）、3月12日（火）　予約制（電話でも可）　13時～16時
◇宅地建物相談　2月26日（火）、3月12日（火）　予約制（電話でも可）　13時～16時
◇登記、供託、測量相談　3月8日（金）　13時～16時
◇住宅相談　2月19日（火）、3月12日（火）　13時～16時
◇定例年金相談　3月14日（木）　10時～15時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜日は12時まで、日曜・祝日は除く）
◇消費生活相談　2月15日（金）、22日（金）、3月1日（金）　10時～15時
◇発明考案特許相談　3月4日（月）　10時～15時
◇不動産取引相談　2月21日（木）、3月14日（木）　13時30分～16時

青少年相談室（市民センター二階）　34―七三一一
月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで

福祉会館　33―二三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日（第五を除く）、13時～15時
◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～15時30分
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時　土曜日は12時まで
◇老人相談　毎週火・木曜日（ただし、祝日の場合は休み）、午前10時～12時

お気軽にご利用を

市民相談

市県民税の申告を

窓口が混雑するので早めに

市・県民税の申告期となり、市では申告が必要と思われる方を対象に申告書を郵送している。

申告用紙が届かなくても、申告が必要と思われる方は、用紙を市役所市民税課で受け取り、必ず期限までに申告していただきたい。

◎申告の受け付け

▽期間　2月16日（土）から3月15日（金）まで

期限間近になると、窓口が非常に混雑する。申告は早目に済ませていただきたい。

特に、農業所得のある方や不動産所得で割増償却のある方は、前年の申告の写しを持参のうえ、二月中に申告されるようお願いしたい。

なお、所得税の確定申告をした方は、市・県民税と事業税の申告をしなくても、それぞれの申告書を提出したものとみなされる。したがって、毎年所得税の確定申告をされている方には、市・県民税の申告書は送付していない。

市・県民税の申告用紙が届いた方で、所得税の確定申告をされる方は、市・県民税と事業税の申告用紙を破棄していただきたい。

また、所得税の申告用紙が届いた方で、所得の減などにより所得税の確定申告をしなくてもよくなった方は、市・県民税の申告が必要となる。

申告書を市民税課に請求のうえ、申告していただきたい。

申告に必要なもの

◎申告が必要な方

▽昭和60年1月1日現在、市内に住所があり、59年中に給与、事業、配当、不動産等の所得があった方。ただし、給与所得者で、給与の支払者が給与支払い報告書を提出し、かつ給与所得以外の所得がない方は申告する必要がない。

▽市内に住んでいない方でも市内に事業所、事務所、家屋敷（住宅）を持っている方。

▽市・県民税の申告用紙が送られた方。ただし、確定申告書を提出した方は除かれる。

▽源泉分離課税を選択している株式の配当所得がある方。

▽印鑑

▽所得の証明書　①給与所得者は、源泉徴収票または事業主からの給与支払い証明書　②営業所得者および不動産所得者は収支内訳書（帳簿書類）

▽雑損控除のある方は、消防署または警察署の証明書

▽医療費控除のある方は、その領収書

▽社会保険料および生命保険料控除のある方は、その領収書または支払いの金額が確認できる証明書

◎申告書の書き方

市・県民税の申告用紙を送付したときに、申告書の書き方を同封した。よくお読みのうえ申告していただきたい。

なお、市・県民税関係の法律が改正された場合、昭和六十年分の市・県民税は、改正後の税法に基づいて税額を計算することになる。

◎申告の相談は

申告書の書き方、所得の計算の仕方など、わからない点はお気軽にご相談を。

・市役所市民税課（内線二六九）

・平塚税務署（電話22―一四〇〇）

税理士会が無料申告相談を

税理士会平塚支部による無料申告相談が開かれる。

▽期日　2月18日、19日、20日、25日

▽時間　午前10時～午後4時

▽会場　市役所市民ホール

所得税の確定申告の仕方

税法改正により、所得税の確定申告をしなければならない給与所得者のうち、給与を二か所以上から受けている場合の申告要件が変わった。

これにより、すべての給与の収入額が、百五十万円に社会保険料控除・小規模企業共済等掛金控除・生命保険料控除・損害保険料控除・障害者控除・老年者控除・寡婦（夫）控除・勤労学生控除・配偶者控除・扶養控除の額を加えた額以下、しかも給与所得や退職所得以外の所得合計額が二十万円以下である人は、所得税の確定申告をする必要がなくなった。

問い合わせは、市役所市民税課へ。

巡回申告相談

市役所から遠い方のため、巡回申告相談と受け付けを行う。最寄りの会場をご利用いただきたい。

なお、駐車設備のない会場があるので、自動車での来場はご遠慮を。

【巡回日程】

▽2月18日（月）中央農協神田支所

▽2月19日（火）豊田公民館

▽2月20日（水）城島公民館

▽2月21日（木）岡崎公民館

▽2月22日（金）中央農協旭支所

▽2月25日（月）中央農協土沢支所

▽2月26日（火）金目公民館

▽2月27日（水）金田公民館

・時間　午前9時～午後4時

換地計画を縦覧

須賀北工区土地区画整理

平塚都市計画都市改造土地区画整理事業の須賀北工区は、事業も最終段階に達し、現在換地処分などの作業を行っている。

これに基づく換地計画（換地される土地の位置、面積、権利、清算金などを記載した調書）を、関係権利者に縦覧する。なお、この換地計画の内容に意見のある方は、縦覧期間中に申し出を。

▽縦覧期間　2月15日（金）から2月28日（木）まで

▽縦覧場所　市役所区画整理課（本庁舎北側2階）

▽問い合わせ先　市区画整理課清算係（内線六〇二）

課税台帳の縦覧日の変更を

地方税法の改正が予定されているため、例年三月一日から行われていた固定資産課税台帳の縦覧日が変わる。

詳しくは、広報紙三月号でお知らせする。

福祉手当の差額を支給

特別児童扶養手当等の支給に関する法律の一部が、このほど改正された。

これにより、福祉手当の額が重度障害者一人につき、月額一万五百五十円から一万八百円に引き上げられ、昭和五十九年六月分から適用されることになった。なお、その差額については、一月中にそれぞれの口座に振り込み、個人あて通知は省略した。

問い合わせは、市福祉総務課更生福祉係（内線二二二）へ。

レジャー菜園

菜園づくり説明会

市では、レジャー菜園の利用者を募集する。

このレジャー菜園は、土地の有効利用と地域の皆さんが仲良く余暇を楽しんでいただこうと、関係者のご協力により開設している。

◎真土レジャー菜園

▽所在　平塚市真土三二二（大野公民館西二百メートル）

▽利用期間　約1年

▽区画数　二百四区画（1区画約16平方メートル）

◎黒部丘レジャー菜園

▽所在　平塚市黒部丘17―1（平塚工業高校西側）

▽利用期間　約2年

▽区画数　42区画（1区画約16平方メートル）

◎徳延レジャー菜園

▽所在　平塚市徳延五九一（平塚大橋西約二百メートル）

▽利用期間　約2年

▽区画数　62区画（1区画約16平方メートル）

◎手続き等

▽利用できる方　市内在住者

▽利用開始　3月10日からの予定

▽申し込み期限　2月20日（水）午後5時必着

▽申し込み方法　希望する菜園を選び、所定の申込書に記入押印のうえ、地域づくり課へ。用紙は市立公民館および地域づくり課に備えてある。

なお、申し込みは、一世帯につき一つに限る。また、多数のときは抽せんになる。

▽あて先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市地域づくり課

市民生活係（内線二六三）

職員の給与状況公表

一月号に続いて職員給与状況をお知らせする。

詳しいことは、職員課（電話内線三二一）へ。

特別職の報酬等の状況（59年4月1日現在）

区分		平塚市	神奈川県
給料	市長（知事）	725千円	1,100千円
	助役（副知事）月額	594千円	880千円
	収入役（出納長）	513千円	700千円
報酬	議長	416千円	910千円
	副議長　月額	361千円	800千円
	議員	334千円	710千円
期末手当	59年支給割合		
	市長・知事　3月期	0.5月分	0.5月分
	助役・副知事　6月期	2.1月分	1.4月分
	収入役・出納長　12月期	2.7月分	1.9月分
	計	5.3月分	3.8月分
	※市議会関係も同じ		

職員手当の状況

	平塚市		国	
期末勤勉手当	（59年支給割合）		（59年支給割合）	
	期末	勤勉	期末	勤勉
	3月期　0.6月分	―――	3月期　0.5月分	―――
	6月期　1.6月分	0.6月分	6月期　1.4月分	0.5月分
	12月期　2.02月分	0.8月分	12月期　1.9月分	0.6月分
	計　4.22月分	1.4月分	計　3.8月分	1.1月分
59年度退職手当	（支給率）　自己都合　勧奨・定年		自己都合　勧奨・定年	
	勤続20年　24.2月分　43.5月分		勤続20年　21.0月分　28.875月分	
	勤続25年　32.575月分　55.68月分		勤続25年　33.75月分　44.55月分	
	勤続35年　55.125月分　79.17月分		勤続35年　48.125月分　63.525月分	
	最高限度額　59.85月分　85.956月分		最高限度額　60.0月分　63.525月分	
	その他の加算措置　制度なし		その他の加算措置　制度なし	
	退職時特別昇給　勤続10年以上20年未満…1号給、勤続20年以上…2号給		退職時特別昇給　原則…1号俸、特別の勧奨退職者2号俸	
58年度	1人当たり平均支給額　1,344千円	22,495千円		
	平均勤続年数　5.0年	24.7年		

※退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

住所が変わったら異動の届け出を

住民異動届は、選挙、就学、国民年金、国民健康保険、予防接種、印鑑証明などのもとになる重要なものです。住所が変わったときは必ず14日以内に届け出をしてください。

届け出には、その方の氏名、住所、異動した年月日、従前の住所等がわかるようにし、本人または世帯主等が届け出ることになっています。

うその届け出をしたり、正当の理由がなく届け出をおこたった場合は過料が科せられる場合があります。

※担当　市民課市民異動係（電話23―1111内線234）

納税貯蓄組合へ加入のおすすめ

◇納税貯蓄組合とは

税金をみんなが助け合いながら、ラクに納める方法、それが納税貯蓄組合の制度です

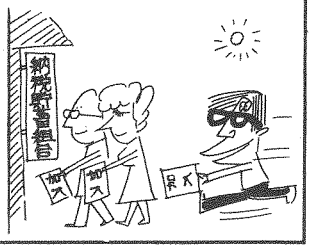
◇納税貯蓄組合の特典

納税預金の利息は、普通預金の利息より高率です。預金利息には所得税はかかりません。納税が確実で手数が省けます。組合には補助金が交付されます。

◇加入の手続きは

市内に同じ町内、同業者等を一定の単位とした300組合があります。お近くの組合に申し込みができます。

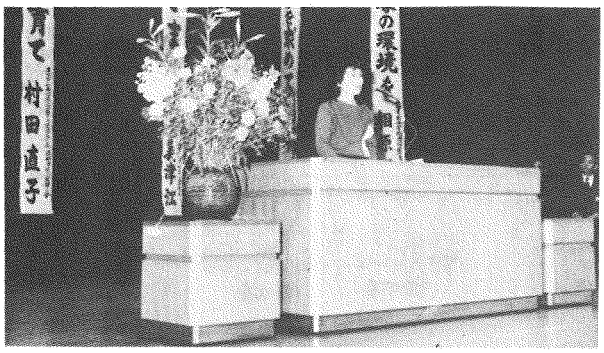
・詳しくは収納課管理係（電話内線280）



新年婦人のつどい

私たちの力を地域に役立てよう

第32回新年婦人のつどいは、1月17日午前9時30分から市民センターで、1,400人の主婦が集まって行われた。「婦人の特性を生かし、私たちの力を地域社会のために役立てよう」の主題で、根坂間の吉田いつ子さんら6人の方々が、婦人の生き方や子育てについて主張を述べた。続いて、テレビキャスター松村満美子さんが「雑居家族のすすめ」と題し、実母や妹と暮らしている自分の家族生活を紹介しながら、「我慢する」というデメリットを除けば、①家の中がにぎやかになる　②子供に年寄りを大切にする心が芽ばえる　③お互いに思いやりの心が生まれる　④留守になることがないなどのメリットを強調して、雑居家族のよさを訴えた。なお、ここに紹介した内容は主張の一部。



主張を述べる石川美津江さん

目配りと気配りを

主婦は、家庭の健康と幸福を願っている。でも、それを脅かす要素が多い。廃棄物や排ガス、食品の安全性や洗剤などである。これらも、多くの人と手をつないでいくならば、きっと解決の糸口が見い出せるだろう。

昨年の生活学校大会では、ごみ問題を考えてみた。地域差、個人差はあるが、基本ルールは守りたい。ある清掃作業員の方の話を聞いた。子供街平塚、のびゆく街平塚に向もいるのに、ごみの量が少ないい家庭があるので、不思議にかって、平塚の環境を守っていきたい。

富士見生活学校　相原マサ子さん

社会とのふれあい

私は、先日私立幼稚園連合会の行事に参加して、多くの方にお話を伺った。

主題は、幼児教育に関するものだったが、青少年の暴力化についても話が出た。原因のほとんどが、家庭生活の不備であり、幼児期の生活体験の欠如であるといわれていた。

育つ過程に豊かなふれあいがあれば、不満を暴力で表わすこともないと思う。社会は限りなく広く、喜びも苦しみも限りなく多いことを、ふれあいによって教えることができるのではないか。子供に、感動する心と思いやりを持ってもらいたいと願うなら、いろいろなものにふれあいを求め、子供の世界を広げてやらなければいけないような気がする。

教育に対して、「男の子だから大変、女の子だから楽」ということが、母親の口からよく聞かれる。自分は男女同権を主張しながら、育てている子供に差をつけている。男女の別なく教育は大変であり、婦人の特性はどちらに対しても生かされなければいけないと思う。

まず、社会の基盤になる家庭を見直し、足元を固めることが大切だと思う。

道和幼稚園父母の会　村田　直子さん

明るい地域づくり

八幡婦人会は、知的向上、会員の連帯感で明るい地域づくりを目指している。

レクリエーション部は、週一回の練習に励んでいる。その成果はめざましく、地域行事に主体的に参加している。

昨年度から、健康管理を目的にした歩く運動を進めている。一回目は、平塚の史跡めぐり。吉沢の松岩寺から霧降の滝を経て、妙覚寺までの行程である。沢を渡り、生い繁った小道を歩くことは、大変だったが、昼食のおにぎりは増え続いた。何回にもわたる事前打ち合わせに積極的に参加し、お母さんたちの手作りのスポーツ大会は大成功した。

この大会は、会員の中に友情の輪を広げ、明日への希望を与え、明るい家庭作りにふさわしい、太陽のようなお母さんになるための新しいエネルギーを蓄積させてくれた。

新しい試みは、とかく実行されにくいものだが、思いきって今日までの壁を乗り越えてみると、すばらしい結果が生まれることを痛感し、発想の転換の大切さを知った。毎日の生活の中にも、新しい発想を取り入れて、充実した家庭を作っていくことは、母親にとっても大きな課題だと思う。

八幡婦人会　芦川　一枝さん

発想の転換大切に

立野A母親クラブ　古谷美代子さん

市内の母親クラブの代表者が運営している平塚市母親クラブ連絡会にとって、昭和59年は記念すべき年となった。

第一回母親クラブ大会を市民センターで行ったのは昭和52年11月、以来一年おきに開催してきたが、残念なことに会員の足はなかなか会場に向いてこない。そこで、今年は形を変えた大会をと、かねてから話題になっていたスポーツ大会を開いてみた。

会長以下、役員の呼びかけで、大会の前日まで申し込みなさんは、何回にもわたる事

後ろ姿で子育てを

母が先ごろ、突然の交通事故で入院し、私は主婦業に母親業、外の職業にPTAの役員、これに母の看病が加わり、まさに八面六臂の労働をしいられた。これは、私の甘えた生き方に、厳しく反省を迫る機会でもあった。

母の看病をしながら思い起こすのは、幼い日の母とのふれあいだった。働き者の母は毎晩夜なべの針仕事をしていて、冬の夜は練炭を囲んで人形焼きや干飯を作ったりしてくれた。私たち兄妹は、そんな母の働く姿から人としての生きざまを体得させられた。

ところで、その私が母となった今、母が無意識のうちに示してくれた教育の姿勢は生かされているだろうか。格段に向上した生活様式に甘え、昔の親のぬくもりは、今はお金に代えられてしまっているようだ。しかし、しょせんお金はお金、母のぬくもりには及び得ない。

昨今、基本的生活態度が訓練されていないため学業の不振を招き、非行に走るということも少なくないようだ。この基本的生活態度の育成が家庭にあると思うと、後ろ姿を示す時間の多い母親の生きざまは、日々省みなければならないと思っている。

金目中学校PTA　石川美津江さん

地域との交流の輪

現在、働く主婦の割合は、六〇%を超えているそうだ。家庭の主婦が社会で働く場を持つことは、家事に能力を発揮するよりも大きな役割を、社会で果たすことができるのではないか。しかし、子供たちの世話は、どうなるのかとの反論があるだろう。

昔ながらの母親の愛情を子供に注ぎながら、社会で働き続ける女性になるためには、どうしたらよいのか。

子供たちが非行に走るのは、母親との心のふれあいが少なくなるからではないか。それ故、働く母親は、子供との会話に努力と工夫がいる。例えば、食事の準備のとき子供と話し合ったり、商学年の場合、家計簿を一緒につけてみたりしたらどうか。

また、母親が忙しさに負けず、積極的に近所の人たちと交際を保つ努力をすれば、その交際範囲は、子供たちの生活圏となり、健全な友情が芽ばえるのではないだろうか。

私も、二人の娘を地区のソフトボール部に入れている。また、自分自身もコーラスグループに参加している。私が大切にしたいのは、お母様たちとの交流である。この交流の輪が、子供たちにも地域社会にも広がればいいなあと思っている。

一般公募代表　吉田いつ子さん

春休みファミリー施設見学会……平塚球場も見学できるよ！

春休みファミリー（親子、家族）施設見学会を、次のとおり開きます。お誘い合わせてお気軽にご参加ください。観光バス利用。参加無料。

☆**開催日**…①3月27日（水）
②3月29日（金）

☆**所要時間**…午前8時50分（集合）～午後4時（解散）

☆**コース**…（集合…市役所）～市議会議場～総合公園～平塚球場～大神環境衛生センター～白寿荘（昼食）～遠藤原最終処分場～電々公社中里局～（解散…市役所）

【応募の注意】

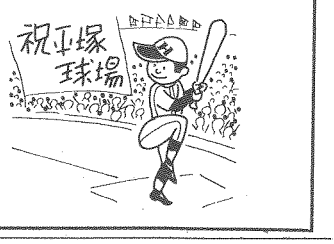
☆**持参するもの**…昼食

☆**参加資格**…市内在住の親子、家族。子供は、一応小学校3年～6年を対象。（それ以外でも可）

☆**応募**…往復ハガキに、参加希望者全員の氏名、住所、年齢、電話番号、希望日（①か②）を記入のうえ、2月28日（水）までに申し込んでください。

☆**参加の決定**　①、②とも各先着50名

☆**申し込み先**　〒254　平塚市浅間町9－1平塚市役所広報課　電話23—1111（内線315）



20歳に聞く

私の中学生時代

成人の方百人にアンケート

校内暴力や万引、窃盗、登校拒否などの青少年非行は、最近大きな社会問題になっている。そこで、市広報課では、青少年の健全育成対策の参考資料にと、今年成人式を迎えた二十歳の方々に、中学生のころの話をいろいろ聞いてみた。

話の聞き方は、平塚市成人式（一月十五日）に参加した二千二百八十八人の中から、百人（男性五十二人、女性四十八人）の方に用紙を渡し、記入していただきながら回収した。

回答者は、大学生が四十五人、専門学校十九人、会社員三十人、無職・その他六人。出身地は、市内が七十八人、県内他市町五人、県外二十五人となっている。

自分の存在意識は

問一　あなたは中学生のとき自分の存在を認めてくれた人がいましたか。

⊙いた　98％
①友達　65％
②親　21％
③先生　7％
④兄弟姉妹　4％
⑤その他　3％
⊙いなかった　1％
※回答なし　1％

大人への不信感63％

問二　あなたは学生のとき大人に不信感を持ったことがありますか。

⊙ある　63％（その対象）
①地域社会全体　16％
②親　15％
③先生　15％
④地域の大人　14％
⑤その他　3％

あると答えた人の理由

①言行の不一致　28％
②大人の身勝手さ　22％
③建て前と本音　13％

⊙ない　35％
※回答なし　2％

能力は正しく評価を

問三　あなたが中学生のとき親や先生は、あなたの能力を正しく評価していたと思いますか。

⊙親
①正しく評価していた59％
②過小評価していた　22％
③過大評価していた　19％

⊙先生
①正しく評価していた60％
②過小評価していた　24％
③過大評価していた　10％
※回答なし　6％

中学生の親に望む

問四　あなたは、中学生を持つ親に対して、どのようなことを望みますか。

①親の考えを押しつけないでほしい　34％
②子供の意見を尊重して　25％
③注意するときは厳しく　23％
④親自身の姿勢を正して　16％
⑤その他　2％

男は努力、女は家庭

問五　あなたは、どちらを重点に考えますか。

結果は右表のとおり

あなたはどちらを重点に考えますか

全体	社会奉仕	自己本位	42％
全体	将来に楽観的	将来に悲観的	7％
男性	仕事	家庭	60％
女性	仕事	家庭	77％
男性	物	心	79％
女性	物	心	83％
男性	人生は努力	人生はかけ	19％
女性	人生は努力	人生はかけ	31％

中学生に贈る言葉

・自分の意志を強く持って。
・努力を惜しまず、自分の人生は自分で切り開け。
・しっかり勉強し、21世紀を担う立派な大人になって。
・素直に誠実に生きよう。
・自分に厳しく納得のいく中学校生活を。
・一日一日を大切に。
・大人の話を聞きなさい。
・根性あるのみ。
・自分の夢を見つけ明るく。

球場の車いす観戦

大会等観戦希望者を募集

平塚球場では、四月から各種大会が予定されている。

この大会に、車いす専用の観戦室で観戦を希望される方を募集する。（日程は下表）

▽応募資格　車いす利用者で市内在住、在勤、在学者

▽締め切り　3月9日（土）

▽応募方法　官製はがきに、住所、氏名（市外の方は勤務先、学校名）、電話番号、観戦・日程番号　1、2

▽イースタンリーグ公式戦【大会の名称】　日程は下表

▽首都大学野球春季リーグ戦・日程番号　3～8、11～16、18～20、28～33、37～40

▽県高校野球春季大会・日程番号　9、10

▽県中学校春季大会・日程番号　17

▽全国高校野球選手権県大会・日程番号　21～27

▽県高校野球秋季大会・日程番号　34～36

観戦には、中学生以下および特別な介助を要するものは付き添いが必要。

主催は大洋球団

野球場の受付開始

四月から待望の平塚球場が使用できることになった。

すでに大会使用日程が決まったので、そのほかの日について月間使用予備申し込みを受け付ける。ぜひご利用を。

▽資格　平塚球場登録者

▽申し込み　使用を希望する前月の3日から10日までに、所定の用紙（平塚球場使用予備申込書）を平塚球場へ郵送する。使用日時が重なった場合は、使用調整協議会により調整・抽せんのうえ、予備決定する。

【4月分使用可能日】

2日～5日、11日、12日、15日～19日、22日～27日

このほか、日によっては早朝、夜間が空いている。問い合わせは、平塚球場（電話33―一一六六）へ。

大会の日程

番号	開催日				
1	4月6日	14	5月19日	28	8月8日
2	4月7日	15	6月4日	29	8月9日
3	4月9日	16	6月5日	30	8月14日
4	4月10日	17	6月9日	31	8月25日
5	4月20日	18	6月15日	32	9月7日
6	4月21日	19	6月16日	33	9月8日
7	4月30日	20	7月7日	34	9月14日
8	5月1日	21	7月15日	35	9月15日
9	5月3日	22	7月16日	36	9月16日
10	5月5日	23	7月17日	37	9月18日
11	5月8日	24	7月21日	38	9月19日
12	5月9日	25	7月22日	39	9月25日
13	5月18日	26	7月23日	40	9月26日
		27	7月24日		

※雨天のときや、大会主催者の都合により、日程が変わることがある。ご了承を。

不二家が14年連続優勝飾る

一月十三日に第二十四回市内実業団対抗駅伝競走大会が行われた。

今大会には市内事業所から三十三チームが出場、不二家チームが十四年連続優勝を達成した。大会の結果は次のとおり。（敬称略）

▽優勝　不二家（石塚博幸、吉野富夫、平田欣彦、北村泰一、小林博夫）

▽2位　横浜ゴムA（森岡光夫、諫山保夫、小島清、岡元良一、井上哲也）

▽3位　県立高校（仲川三郎、前田憲一郎、岡島誠、柳生勝、小沢伸高）

・4位　日本クラウンコルクA・5位　日産車体A・6位　平塚市消防署・7位　高砂香料A・8位　三菱樹脂A・9位　三和ケミカルA・10位　湘央建設

しらさぎ広場

申し込み変更

しらさぎ広場の利用申し込み方法が、四月利用の申し込みから変わる。

▽申し込み日　どちらも広場、いこいの広場を利用する前月の5日（日曜、休日等の場合は翌日）午前9時から

▽場所　総合公園建設事務所（平塚球場内・電話33―一一六六）

▽申し込み方法が、四月利用の申し込みから変わる。

▽申し込み日　どちらも広場、いこいの広場を利用する前月の5日（日曜、休日等の場合は翌日）午前9時から

▽場所　総合公園建設事務所（平塚球場内・電話33―一一六六）

学校施設の開放

利用者は登録証の申請を

市では、市内の小・中学校の体育施設を、教育上支障のない範囲で開放している。ただし、これを利用する場合は、教育委員会が発行する「学校体育施設開放利用登録証」が必要である。利用されるる方は、教育委員会に申請のうえ登録証を受けていただきたい。

なお、昭和六十年度の登録を受け付ける。五十九年度に登録されている方も、手続きをお忘れなく。

▽期間　3月1日から随時受け付ける。

▽利用資格　市内在住、在勤、在学者

▽登録有効期間　4月1日から61年3月31日まで

▽申し込み　印鑑を持参のうえ、見附台体育館内体育課（電話31―三〇五七）へ。

平塚あるく会

二月例会開く

平塚あるく会では、小田原の梅を見に行くことになった。ふるってご参加を。

▽期日　2月17日（日）雨天のときは2月24日に延期

▽集合場所　午前8時30分に平塚駅改札所付近

▽コース　平塚―小田原…辻村公園…城跡公園…小田原

▽交通費　六百八十円

▽持参するもの　弁当、水筒

交換機の切替作業

電話交換機を変更するため、切替作業を行うことになった。この切替作業は真夜中に行うが、このため対象となる局番では数分間通話ができなくなる。また、話し中の通話も切れてしまうので、ご了承を。

▽日程　・第1班　3月20日（水）～3月21日（木）・第2班　3月24日（日）～3月25日（月）

いずれも平塚発午前8時2分、平塚着午後6時39分。

▽主なコース　松島めぐり、花巻温泉（一泊）、高村記念館、宮沢賢治記念館、中尊寺

▽費用　三万四千八百円

問い合わせは、国鉄平塚駅旅行センター（電話23―二六三〇）へ。

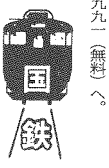
◎きっぷ発売が変わる

三月二十日から平塚駅西口でのきっぷの発売方法が変わり、券売機による近距離きっぷのみの発売となる。

したがって、遠距離きっぷ、指定券、定期券の購入は駅ビル口を利用していただきたい。

東北新幹線で花巻へ

東北上越新幹線の上野駅開



監査の結果

平塚市監査委員は、監査の結果を次のとおり公表した。

▽監査委員　石田成弘氏　青木一郎氏　木村勝治氏

▽監査公表第十八号　十二月二十六日

▽監査の種類　定期監査（地方自治法第百九十九条第二項による監査）

▽監査の対象とした施設の名称　金田保育園・南原保育園・吉沢保育園・しらさぎ保育園・大神保育園

▽監査の実施期間　昭和五十九年十一月十九日から同年十一月二十一日まで、及び同年十二月七日

▽監査手続き　平塚市監査基準による。

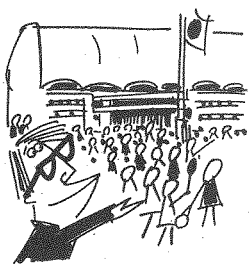
▽監査の対象とした事項及び結果　施設の維持管理及び物品（備品）の出納・保管。良好に行われているものと認められた。

国際理解を深めるつどい

とき　2月19日（火）1時30分～
ところ　勤労会館大会議室
・テーマ　アフリカ難民の現状
講師　朝日新聞外報部｜大野拓司氏
主催　国連協会平塚支部

見附台体育館の開放日

―3月は第2、4月曜日です―



自由に利用できます。（無料開放）

開放種目：卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（13～16時）、バレー（16～20時）

※各種目とも、ラケット、シャトル、ボールは必ず各自持参を。（体育館には用意してありません）

2月18日（月）午後1時～8時
3月11日（月）　〃
3月25日（月）　〃

運動のできる服装で参加し、上ばき用の運動ぐつを用意してください。（館内は土足厳禁です。）競技場内での飲食は禁止です。

担当　体育課　電話31―3060

みんなで楽しく健康ランニング

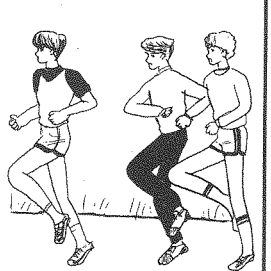
とき　3月24日（日）雨天中止
9時30分受付開始　10時開会式

集合場所　金旭中学校

・コース　金旭中学校―サイクリングコース
・種目　一般の部3km、5km
ファミリーの部2km

・参加資格　市内在住、在勤、在学者であれば誰でも参加できる。ただし、ファミリーの部は小学生以下とし、保護者（責任者）が一緒に走ること。

・申し込み　2月18日～3月9日までにはがきか電話で申し込みを。「〒254平塚市見附町16―1見附台体育館内体育課」電話31―3060



入学前の心構え

四月から小学校に入学する児童は、市内で約三千四百五十人となっている。

そこで、入学にあたってお母さん方に気を付けていただきたい心得のいくつかを紹介しよう。

【しつけ】 子供のしつけはあまり押し付けないで、元気に明るく遊べる環境づくりが大切である。また、子供にはそれぞれ個性があり、ほかの子供と比較して評価することは禁物。子供に適した行動ができるよう見守ってやろう。

【ことば】 俗にいう赤ちゃんことばは直さなければならない。気長に直そう。

【体】 就学時健康診断の結果、早く治療しておくように指示されたことは、この時期に治療しておこう。

【身のまわり】 衣類は、自分で脱いだり着たりできるように。また、持物などの整理整とんの習慣をつけよう。

【いたずら】 悪いことをしたときは、すぐ理由を確かめる。そして、悪い行為はしかってもいで、愛情を持った躾としつけが必要である。

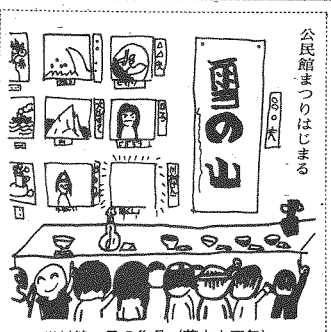
【遊び】 遊びのときは行き先、時間などを告げさせ導くまで遊び過ぎないように。げんじめ"をつけよう。

【事故防止】 交通事故が多いので、道路への飛び出し、道路の渡り方などを指導して子供自身が安全を確かめて行動できるようにしよう。

楽しい公民館まつり

公民館では、生涯学習活動の拠点として、また、団体・グループの活動の場として地域に密着した社会教育活動が展開されている。

この公民館活動から生まれた創作、学習活動の成果を展示、発表し、地域の皆さんとのふれあいを深めようと、今年も公民館まつりが開かれることになった。



川村健一君の作品（花水小四年）

公民館まつりの日程

崇善公民館	3月9日	10日	
須賀公民館	3月1日	2日	3日
松原公民館	2月16日	17日	
富士見公民館	2月22日	23日	24日
大野公民館	3月9日	10日	
八幡公民館	3月16日	17日	
四之宮公民館	3月16日	17日	
中原公民館	2月16日	17日	
豊田公民館	3月9日	10日	
神田公民館	3月17日	23日	24日
横内公民館	3月2日	3日	
城島公民館	2月23日	24日	
金目公民館	3月16日	17日	
旭公民館、旭北公民館	2月22日	23日	24日
岡崎公民館	3月2日	3日	
土屋公民館	2月23日	24日	
吉沢公民館	3月2日	3日	

入学通知が届きましたか？

教育委員会では、四月から小・中学校へ入学する予定の児童・生徒の家庭に入学通知書を送付した。

万一、入学通知書が届いていない家庭や、記載事項に誤りがある場合にはご連絡を。

また、児童が病気やその他の理由で就学の猶予、免除を希望されるときもご連絡いただきたい。

▽対象　▪小学校　昭和53年4月2日から54年4月1日までに生まれた児童　▪中学校　昭和47年4月2日から48年4月1日までに生まれた生徒

▽連絡先　教育委員会学務課学事係（内線五三二）

リトミック教室開く

カルチャー教室では、音楽とリズムの身体運動で子供の情操を育てるリトミック教室を開く。

▽日程　3月15日から1年間（44時間）

▪3歳児コース　A：午前10時～11時　B：11時～12時

▪4歳児コース　C：午後1時～2時　E：2時～3時

▽受講料　月額四千円（そのほか教材費四千円）

▽会場　市民センター内カルチャー教室

▽申し込み　2月23日（土）までに、はがきに母子の氏名、住所、電話番号、子の生年月日、希望コース名を記入のうえ、〒254平塚市見附町15―1、市民センター内カルチャー教室リトミック係（電話32―二三三五）へ。多数のときは抽せん。

他開講時に教材費四千円

市民文芸の入選作品

市民の皆さんから募集した市民文芸「冬の部」の入選者が決まった。（敬称略）

【俳句】 応募三百十一点

▽1席　親の夢果てて斉縄二人だけ　下田富雄（虹ケ浜）

▽2席　野が眩し籍の光りが草にある　島村みき（追分）

▽3席　湯気までも旨そう寄鍋きりる音　田川朋枝（河内）

▪4席　嶋本泉治（礼場）・5席　佐藤忠男（横町）・6席　高橋喜美江（徳延）・7席　風間久良子（ふじみ野）・8席　佐藤うめ（黒部丘）・9席　満川道子（明石町）・10席　浜野不久夫（諏訪町）

【短歌】 応募百五十七点

▽1席　亡き人の靴を玄関でみがきおる友に独りの冬がはじまる　高橋喜久江（東八幡）

▽2席　手の弾むままに炉用の炭を切る日の没り早くなりたる庭に　清水喜和（立野町）

▽3席　大きな目みひらきてはふみどり児を冬の日ざしは柔らにつつむ　佐藤忠男（横内）

▪4席　石原美代子（ふじみ野）・5席　磯崎松江（西八幡）・6席　石井政吉（大神）・7席　田中礼子（東八幡）・8席　笹尾雅美（平塚）・9席　加藤貞子（立野町）・10席　矢崎恭子（片岡）

【川柳】 応募百四十点

▽1席　鈍才の牛歩に妻は鞭を入れ　麻生川水（高村）

▽2席　売られてゆく牛のわらじをあむ夜寒　笹尾雅美（平塚）

▽3席　明日はない命を泣いて貨車の牛　荒木梅代（豊原町）

▪4席　根岸作次郎（馬入本町）・5席　今井芳男（上平塚）・6席　鈴木賢蔵（八千代町）・7席　小田部淳（城所）・8席　荒木喜多秀峰（南豊田）

【詩】 応募十七点

▽1席　片目のだるま　武山

新着図書

小説・文学

雲の鎖	黒岩重吾
夢を走る	日野啓三
ラブソング	落合恵子
美しい闘魚	加堂秀三
方舟さくら丸	安部公房
虚航船団の逆襲	筒井康隆
NHKお達者文芸	睛峻康隆
孤愛去りて　上・下巻	三好　徹
こちら殺人現場ですが	山村美紗
人生の幻影	コルプ
冷暖房ナシ	山本夏彦
それぞれの花	安富節子
余計なお世話	山口　瞳

家庭・生活

女の心くばり	南　和子
焼酎のはなし	菅間誠之助
ハーブを楽しむ	主婦と生活社
手軽にできる健康おやつ	湯浅泰江
マンションの改造と改装	講談社
雑貨屋さん101とっておきガイド	主婦と生活社

社会科学・その他

下請企業の管理対策	甲斐章人
農業所得と節税対策	松本繁雄
神奈川の自由民権	小宮保次郎
日本への挑戦状	フィリップス
乱	黒沢　明ほか
ニューメディア	石山四郎
古文書の面白さ	北小路　健
統率力の研究	会田雄次
海外旅行キケン学	片岡　弘
エネルギーの経済学	室田泰弘
新聞を疑え	百目鬼恭三郎

※この外にもいろいろ新しい本が沢山あります。

移動図書館あおぞら号の日程

ふじみ野団地集会所	2月16日	3月2日
海　宝　寺	2月19日	3月5日
※豊田公民館	2月19日	3月5日
※田村ちびっ子広場	2月20日	3月6日
城島公民館	2月21日	3月7日
※岡崎公民館	2月21日	3月7日
※金田公民館	2月22日	3月8日
土屋小学校	2月26日	3月12日
※吉沢公民館	2月26日	3月12日
※松延小学校	2月27日	3月13日
金目小学校	2月28日	3月14日
※みずほ小学校	2月28日	3月14日
※万田県塚市営住宅	3月1日	3月15日

・開設時間　13時30分～14時30分。※印は15時～16時、ふじみ野団地集会所は、14時～15時。・雨天のときは中止となる。

催し物

市民プラザ

・市民プラザ　23―六三二九

明るい選挙標語入選決まる

明るい選挙啓発標語コンクールが行われ、応募総数百三十七点の作品が寄せられた。

審査結果（敬称略）

▽最優秀　「若人よ君の一票社会のために」竹内幸吉（万田）

▽優秀　「候補者に未来を託すこの一票」川向康男（龍ケ丘）

「パパとママいってらっしゃい投票所」斎藤ツナ江（御殿）

かね子（真土）

▽2席　落葉　山口路子（追分）

▽3席　瞬間　村杉晴次（御殿）

【平塚美術協会春季展】

会員の油絵、水彩画等約五十点を展示する。

▪期間　2月14日～2月19日

▪主催　平塚美術協会

【日本盆栽協会盆栽展】

平塚支部会員の盆栽約七十点を展示する。

▪期間　2月21日～2月26日

▪主催　盆栽協会平塚支部

【私のニット】

会員の手づくりニットを展示する。

▪期間　2月28日～3月5日

3月3日午後1時から、作品ショーを行う。

▪主催　ニットサークルK

【千家古流千華会展】

身近な材料を生かした生け花を展示する。

▪期間　3月7日～3月12日

▪主催　千華会平塚支部

【平塚市洋らん展】

美しい洋らんを展示する。

▪期間　3月14日～3月19日

▪主催　平塚市園芸協会

青少年会館

☆人形劇フェスティバル

人形劇「ペイチャとアヒルの子」や、腹話術。出演は、どんぐり座といっすんぼうし。

・日時　2月24日（日）　13時～15時

・対象　小学生100人（当日先着順）

☆カレーオリエンテーリング

地図と磁石でポイントを探すと、カレーづくりの材料がそろう。（申し込み制）

・日時　3月3日（日）　9時～15時

・集合場所　七国荘（平塚市土屋）

・対象　親と子（2～3人で1組）　15組

・費用　1組600円（地図、カレー材料代）

・持参するもの　米1人1合、筆記用具等

☆青年パネルディスカッション

青年の希望、悩みなどについて話し合う。

・日時　3月10日（日）　13時30分～16時

・会場　平塚市中央公民館

・対象　中学生以上　350人

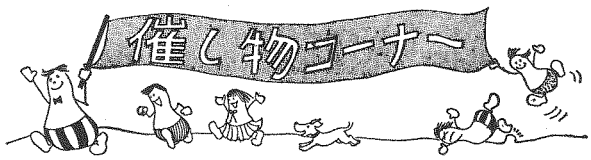
（終了後、交歓会参加者は軽食代300円）

☆休館日　毎週月曜日

☆青少年会館

〒254浅間町12―41　電話32―7029

催し物コーナー



博物館

☆体験学習「拓本墨」

拓本墨を作り、拓本の取り方を学ぶ。

・日時　3月17日（日）10時～15時

・材料費　500円

・申し込み　3月9日までに往復はがきで。多数のときは、抽せんで15人。

☆自然観察会「高座丘陵」

高座丘陵の地層や、鳥、花を観察する。

・日時　3月10日（日）9時～16時

・場所　茅ヶ崎市赤羽根付近（雨天中止）

・申し込み　2月28日までに往復はがきで。多数のときは、抽せんで30人。

☆移動博物館の日程

◎平塚の野鳥展

野鳥の生態写真や、はく製を展示する。なお、土曜日14時、日曜日10時から、バードウォッチングの会を開く。

・旭北公民館　2月22日～24日

・松原公民館　3月16日～17日

◎平塚のナウマン象展

ナウマン象の骨や歯を展示する。

・吉沢公民館　3月7日～8日

◎星を見る会　（18時～20時）

博物館の望遠鏡で、月や星を観察する。雨天等のときは公民館でスライドを上映する。

・金田公民館　2月16日

・旭小学校校庭　2月23日　（旭公民館）

・花水公民館　3月2日

☆四之宮下之郷遺跡展

墨書土器など資料の一部を紹介している。

・期間　2月27日（土）まで

☆休館日　毎週月曜日、月末

☆博物館　〒254浅間町12―41電話33―5111

図書館

☆こども映画会

◎2月17日（日）10時、14時・3階ホール

「みにくいあひるの子」20分

「月の峰の狼」15分

「交通安全でござるハットリ君」15分

◎3月10日（日）10時、14時　・3階ホール

「オロロンの鳥」37分　北海道の海鳥の生態と、海の子供を描く。

「北風のくれたテーブルかけ」11分　ノルウェーの民話を、人形劇で描く。

☆映画会

◎3月17日（日）10時、14時　・3階ホール

「山と湖のある町」20分、「三浦半島の野鳥」20分、「神奈川の梵鐘」20分

☆16ミリ映写機講習会

・期日　2月22日（金）～2月23日（土）

・時間　9時15分～16時（昼食持参）

・費用　500円（テキスト代）

・申し込み　図書館視聴覚ライブラリーへ。

☆休館日　毎週月曜日、月末

☆図書館　〒254浅間町12―41電話31―0415

■予防接種の時間
午後1時30分から3時まで。※印の会場は午後2時から3時まで。

百日ぜき ジフテリア 破傷風

■第1期…3回受ける
・対象　2歳（24か月）から4歳（48か月）までの幼児。なお、接種間隔は2回、3回とも3週間から8週間。
■第2期…1回受ける
・対象　第1期の3回目が終わってから1年以上1年6か月以内の期間に受ける。なお、第1期を早めに受けて、第2期もなるべく早く4歳までに終了するようにしていただきたい。

【3月】
27日　中原公民館、金目公民館、※岡崎公民館
28日　神田公民館、※金田公民館、※城島公民館
29日　保健センター

はしか予防接種

■対象　接種当日に満12か月を経過して72か月未満の幼児。
■接種方法　開業医、病院で年間（7～8月を除く）を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料。
■持参するもの　保険証、母子健康手帳

赤ちゃん相談

【市役所・保健センター】
■対象　満1歳までの赤ちゃん
■受付　午前9時30分～10時30分
■母子健康手帳を持参
・市役所B会議室　毎月第2月曜日
・保健センター　毎週水曜日
【平塚保健所】　（電話32―0130）
■日時　毎週木曜日午後1時～5時
■相談方法　電話・面接・手紙
■会場　平塚保健所

予防接種3月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

赤ちゃんのスター

岩崎愛ちゃん

☆四之宮281　神田中学校の国語の先生岩崎邦彦さん（32歳）と恵子さん（29歳）の二女。身長66cm体重8kg、59年8月7日生まれ。
前鳥幼稚園に通っている綿姉ちゃんの踊りに合わせて手足をバタバタさせるのが得意の愛ちゃん。最近人もじりがひどくて、ふろもママでないとだめ。おじいちゃんもおばあちゃんも手持ちぶたさ。愛ちゃん、早く家族みんなで遊びましょ。

≪募集≫

＜応募＞官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。　〈今月の応募者は20人でした〉
■あて先　〒254浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係。

母親教室

主治医の許可を得てから参加を。
■前期（妊娠6か月までの方）
3月4日、11日
■後期（妊娠8か月以降の方）
3月18日、25日
■会場　保健センター
■時間　午後1時30分～4時
■申し込み　電話で保健センター（34―0311）へ。

両親教室

初めてお父さん、お母さんになる方を対象に行う。ご夫婦おそろいでご参加を。
■対象　妊娠8か月以降の方
■日時　2月23日午前9時30分～11時30分
■会場　保健センター
■申し込み　電話で保健センター（34―0311）へ。

歯科健康診断

■会場　保健センター
■受付　午後1時～2時
■母子健康手帳本冊・別冊と筆記用具と歯ブラシを持参
3月14日　58年9月生

乳幼児健康診断

■会場　保健センター
■受付　午後1時～2時
■母子健康手帳本冊・別冊と筆記用具を持参（3か月児は本冊のみ）

【3か月児】
3月6日　59年11月1日～10日生
3月20日　59年11月11日～20日生
3月27日　59年11月21日～30日生
【1歳6か月児】
3月5日　58年9月1日～10日生
3月12日　58年9月11日～20日生
3月19日　58年9月21日～30日生
【3歳児】
3月7日　57年1月1日～10日生
3月22日　57年1月11日～20日生
3月28日　57年1月21日～31日生

お誕生前健康診査

生後10か月から12か月未満の赤ちゃんが受ける健康診査。くわしいことは平塚保健所（32―0130）へ。

乳幼児歯科教室

3月中に8か月から満1歳になるお子さんを対象に開く。
■会場　平塚保健所講堂
■日程　3月15日午後1時30分から
■母子健康手帳と筆記用具を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■日程　3月4日、11日、18日
■時間　午前9時～10時30分
■申し込み　電話で平塚保健所（32―0130）へ予約する。できるだけ先に乳幼児歯科教室の受講を。

消費生活モニター

関心のある方ご応募を

楽しい消費生活モニターの研修会

市では、昭和六十年度の消費生活モニターを募集する。消費生活モニターは、皆さんの意見を消費者行政に反映させる大切な仕事である。消費生活に関心のある方、ぜひご応募を。

▽応募資格　①市内住在の20歳以上の女性。②モニター会議、研修会に出席できる方。③消費物資の販売に関係ない方。④60年度に、国や県の同一目的のモニターに依頼されてない方。
▽募集人員　30人
▽期間　4月～61年3月
▽仕事の内容　①アンケートの回答。②会議、研修会への出席。③商品の品質、価格などに関する調査。④消費生活に関する提案。
▽申し込み　3月9日（土）までに所定の申し込み用紙で市地域づくり課（内線二四四）へ。用紙は、最寄りの公民館にも備えてある。

保健センター健康相談

・毎週　月曜日・金曜日
（午前中）
・内容　成人病相談
・電話　34―0311

不用品

みなさんのご協力で、問い合わせが非常に増えている。ただし、みなさんからの問い合わせのときには、決まっているものもあるので、ご了承を。

◇不用品登録情報は
市地域づくり課市民生活係（内線二四四）へ。

▽譲ります
ライティングデスク、電話台、すきま家具、座敷用ワゴン、飾り棚、電動ミシン、整理ダンス、勉強机、洋服ダンス、乾燥機、写真引き伸ばし機、タイプライター、ランドセル、油絵具、カメラ、エレクトーン、ベビーバス、コンビラック、美容器具

▽譲ってください
6歳女子衣類、七五三用着物（5歳男子、3歳～6歳用衣類、ベビーベッド、編機、洗濯機、子供用自転車（16インチ）、カウンターワゴン、ベビー用体重計、工業用ミシン、ピアノ

40歳以上の健康診査

自分の健康状態を自分で管理してもらうため、四十歳以上の方を対象に、無料の一般健康診査を実施している。
かかりつけの病院、医院にご相談のうえ、毎年自分の誕生月に必ず受けよう。
なお、十二月は四百七十人の方が受診して、自分の健康状態を確かめている。
問い合わせは、健康課（内線二六〇）へ。

健康教室開く

▽心疾患の予防について
・2月21日　午後1時30分～3時　八幡公民館
・講師　佐藤春雄医師

消費生活関連三者懇話会を

健康で生きがいのある豊かな老後を迎えようと、消費生活懇話会が開かれる。

▽日時　2月27日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚市勤労会館
▽テーマ　割賦販売をめぐるトラブル防止のために
▽申し込み　2月25日（月）までに、市地域づくり課（内線二四四）へ。

くらしの勉強会参加者募集

▽日時　3月18日（月）午後1時～3時30分
▽会場　平塚市教育会館
▽テーマ　人生80年時代、できていますかあなたの生涯設計（討論形式）
▽申し込み　3月15日（金）までに、市地域づくり課（内線二四四）へ。

身体障害者の巡回更生相談

身体障害者のための巡回更生相談が開かれる。

▽日時　3月18日（月）午後1時～3時30分
▽会場　平塚市教育会館
▽テーマ　人生80年時代、できていますかあなたの生涯設計（討論形式）
▽申し込み　3月15日（金）までに、市地域づくり課（内線二四四）へ。

マークのいろいろ

織維製品の取り扱い絵表示

水洗いはできません。

健康メモ

頭のけが

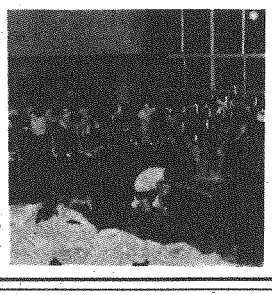
子供はころんだり、階段から落ちたりし、よく頭を打つものである。
頭部を打撲しても意識障害やおう吐もなく、打撲した局所だけの頭痛の場合、心配ないことが多い。また、打撲部にこぶができる時は、頭の中に内出血を起こすことは比較的少ないとされ、そのまま安静にしてようすをみてよいだろう。しかし、頭部打撲後、少しでも意識障害をきたしたり、おう吐や強い頭痛、けいれんなどを認める時、出血の強い時、頭部の変形（へこんだりする）を認める時は、直ちに受診しなくてはならない。
頭を打っても、その時には症状がなく、二～三日してから、頭痛・おう吐・意識障害・けいれんなどの症状が出ることがあり、この場合、頭がい内の血腫（けっしゅ）などが考えられ、至急受診しなくてはならない。
いずれにせよ、頭部打撲時は二～三日は十分注意し、観察すべきである。

生活関連物資価格調査

消費生活モニター30人による1月の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
粉石けん	3kg	886円	876円
合成洗剤	2.65kg	888円	899円
サラダ油	700g	381円	387円
しょうゆ	1.8㍑パック	260円	251円
トイレットペーパー	60m 4個入	210円	216円
豚肉	肩100g	177円	177円
鶏卵	M10個入	195円	190円
あじ	丸100g	193円	191円
じゃがいも	1kg	180円	211円
みそ	1kg	307円	321円
食パン	1斤	155円	152円
マーガリン	225g入	187円	184円
プロパン	10㎥	4,914円	—
灯油	18㍑配達	1,389円	—

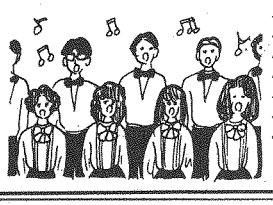
ジュニア・リーダー養成講習会



◇資　格　市内の中学生（昭和60年4月以降）で、講習会終了後も子供会活動等地域活動でリーダーとして活動できる人。
◇募集人員　60人（先着順）
◇期　間　3月～12月（8回）
◇費　用　原則として無料。宿泊等の場合は、実費負担
◇申し込み　3月15日までに青少年課育成係へ。
電話　内線505

市民合唱祭

と　き　3月10日（日）
12時30分開演
ところ　市民センターホール



参加団体
・平塚児童合唱団
・平塚混声合唱団
・まどかコーラス
・コーラス・みずほ
・くーる・ばろーん
・あゆみコール
・コール・それいゆ
・崇善コーラス
・ポコ・ア・ポコ
・ふじみ野コーラス
・コールなでしこ
・金目小コール
マミー
・コーラス・カナリーノ
・平塚少年少女合唱団
・コールみなみはら
・花水小ＰＴＡコーラス
・コールポピー
・花水エコー合唱部
・富士見台病院コーラス
・フラワーコール
・金田フラワーコーラス
・八幡コール・フラワー
・平塚コール・グリーン
・道和幼稚園コーラス
主催　市民センター電話32―2235

広報手帳

県政モニター募集

神奈川県では、県の仕事に対する意見等をお聞きするため、県政モニターを募集している。
▽募集期間　3月11日まで
▽応募資格　20歳以上の県民（公務員、公職にある者、県政モニター経験者は除く）
▽任期　1年
▽問い合わせ先　湘南地区行政センター県民課（電話22—二七一二）

無料法律相談開く

▽期日　2月23日（土）
▽会場　松原公民館
▽相談員　弁護士　實原唯光氏
申し込みは、前日午後5時までに松原公民館（電話21—六一八六）へ。

手話講習会を開く

▽日程　3月4日〜3月29日（毎週月、金曜日）
・時間　午後6時30分〜8時
▽会場　市役所C会議室
▽申し込み先　市福祉総務課更生福祉係（内線二二二）

平商定時制の募集

県立平塚商業高校では昭和60年度の定時制生徒を募集する。
▽募集人員　・普通科　40人　・商業科　80人
▽資格　①働きながら勉学する意欲のある者。②中学卒業見込み、または卒業者。③年齢は問わない。
▽募集期間　3月6日（水）〜3月11日（月）
▽受付時間　午後1時〜7時（土曜日は、午前9時〜12時。日曜日は休み）
▽問い合わせ先　県立平塚商業高等学校（中里50—1　電話31—二三八五）

異業種交流講演会

「いまなぜ異業種交流か」をテーマに、講演会が開かれる。
▽日時　2月20日（水）午後1時
▽会場　平塚商工会議所
▽申し込み先　市商工課工業係（内線五〇七）

春季賃上げ講座を

▽期日　2月25日、2月27日
・時間　午後6時〜8時
▽会場　湘南労働センター（茅ケ崎市茅ケ崎）
▽内容　日本経済の現状と今後の動向、'85春闘の展望
▽申し込み先　県湘南労働センター（電話〇四六七—85—一一七二）

職業訓練生を募集

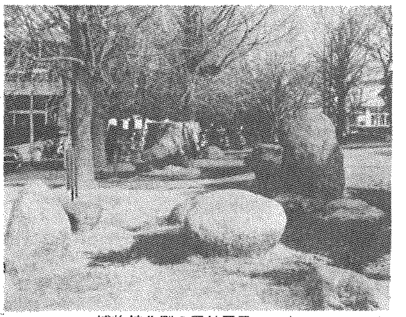
昭和60年度の職業訓練生を募集している。
問い合わせは、平塚公共職業安定所（電話21—〇一〇〇）または訓練校へ。
▽県立湘南技能訓練センター（平塚市東八幡4—19—4・電話23—一九六四）
▽県立秦野高等職業訓練校（秦野市曽屋一二一〇・電話81—〇八七〇）
▽県立藤沢高等職業訓練校（藤沢市川名二九〇—二・電話〇四六六—25—二四二五）
▽県立鶴見高等職業訓練校（横浜市鶴見区元宮2—4—13・電話〇四五—五七三—一三二二）
▽県立追浜高等職業訓練校（横須賀市浦郷町4—31・電話〇四六八—65—五三三六）

声のひろば

博物館の庭に草花を植えて
庭が狭いため難しい

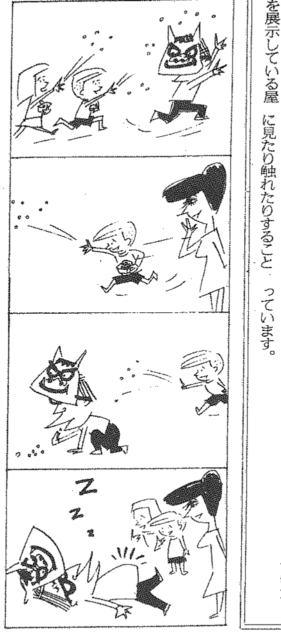
要望　博物館の北側には、学術品としての珪化木や丹沢の岩石などが展示されており、大変興味深い場所です。
先日、展示品のそばで散歩の後か、家族で食事をとっている風景が見られました。この一帯は良い環境を形成しているので、草花などを配して小公園化したらよいと思います。
なお、展示品の付近が大木に覆われているため、見過ごされがちなので、ご一考ください。
〈東中原　渡辺道徳氏〉

お答え　ご要望がありました場所は、岡崎上の入遺跡の敷石住居、丹沢の岩石、箱根の神代杉などを展示している屋外展示コーナーです。
これらの展示場は、身近に見たり触れたりすることを考え、置かれています。
ただ、狭い庭のため、草花を植えたりする場所を確保するのが難しい現状となっています。
また、樹木の件については、見にくくならないように配慮していきます。
〈博物館〉


博物館北側の屋外展示コーナー

ひらつかさん

大好きなパパ「食べすぎとつかれだね」



あたたかいこころ

（敬称略）

▽社会福祉へ・磯崎輝夫　四千円
▽恵まれない方（児）へ・ゆりかご　一万一千五百二十円、宍戸武　八千九百三十九円、紫苑学園幼稚園児一同　二万六千百円、徳永正徳　一千八百六十九円
▽交通遺児へ・江南交通（株）社長鳥海源一及び従業員一同　二万三百六十七円、三菱樹脂労働組合平塚支部　十万九千七百八十二円
▽社会福祉基金へ・匿名　二万円、中村喜一郎　五万円、花水地区南部長寿会　六千九百八円、原田チエ子　一千百三十三円、中川正雄・アキ　一千八百三十二円、乙益富美子　二千二百十六円、吉松康男　二千百八十九円、倉持漣　一万円、匿名　三百二十五円、榎原正巳　九百二十円、立正佼成会湘南教会　十三万円、市民病院ボランティア・看護科一同　十五万円、鈴木肉店　四千七百二十二円、鈴木内科外科医院　三千百五十円、豊田地区ボランティア　七千二百五十円、芹澤彦左衛門　十万円、ＹＷＣＡ　一万円、長谷川清泰　二千円、長谷川守　二千円、長谷川良子　二千円、長谷川正　二千円、長谷川正幸　二千円、江藤商店　一千二百八十二円、平塚五月会　一万六千九百三十四円、平塚バプテスト教会教会学校一同　二万三百四十七円、環境衛生業務課　一万三千二百七円、撫子原熊沢　五千円、渡辺武夫　二千円、（株）平塚食肉センター　二千二百七十三円、三井銀行平塚支店行員一同　十五万円、梅屋労働組合　七万五千九百九十六円、北野秋雄　七千九百四円、東京ガス（株）平塚（営）ガス展募金及び所員一同　二万三千七百四十六円、生協大神・田村ブロック　三千八百円、匿名　六千二百円、（株）おもとや　十万八千五百六十八円、老人福祉センター利用者一同　三千三百二十円、（株）共和技術コンサルタンツ　六千五百八十円、和田利彦　六千八百二十円、追分交通従業員一同　三千二百二十四円、松ヶ丘小学校六年三組　二千円、代官町母親クラブ　五千円、代官町母親クラブ一会員　六千二百七十円、平塚市青年団協議会　一万三千七百六十九円、中村伝五郎　一千円、つくし看護婦家政婦紹介所　一万円、匿名　一千六百六十八円、朝日新聞中里専売所　三万五千四百二十五円、アイアイステップ　八万二千百十円
▽難民救援募金　国連協会平塚支部では、1月15日「成人式」と1月17日「新年婦人のつどい」で難民救援募金活動を行った。寄せられた募金は、国連難民高等弁務官事務所に送った。
・成人式　九千七百九十一円
・新年婦人のつどい　七万二千七百九十六円

犬、ねこの巡回収容

県動物保護センターでは、捨て犬、捨てねこによるのら犬、のらねこの増加と、犬、ねこによる危害を防ぐため、今回も次の日程でいらなくなった犬、ねこの巡回収容を行う。
当日、犬を出される方は「印鑑」「犬の鑑札」「注射済票」「愛犬手帳」を持参のうえ会場へお出かけを。なお、収容車の停留時間は10分間。また、ねこは麻袋かダンボール箱に入れていただきたい。

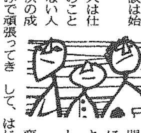
3月2日（土）		3月9日（土）	
9：00	神田公民館	9：00	松原公民館
9：25	大野公民館	9：20	須賀公民館
9：50	豊田公民館	9：40	花水公民館
10：10	城島公民館	10：00	富士見公民館
10：30	金田公民館	10：30	中原公民館
10：50	岡崎公民館	10：55	旭公民館
11：10	金目公民館	11：15	吉沢公民館

教育相談

教育研究所 33-5535

心の通い道

中学に入ってから、ほとんど勉強もせず、何を聞いても答えようとしないM子に途方に暮れる母親のKさん。「母は姉ばかりかわいがり、私にはただ勉強の一点張り。いいたいことは山ほどあるけど、どうせ聞いてくれないし」と反抗心を強めているM子。
二人の並行的な主張からこの相談は始まりました。
Kさん「主人は仕事一途で家庭のことには目の向かない人です。私は子供の成長だけが楽しみで頑張ってきました。子供たちには、たとえ結婚などしなくても、自分でできる仕事を身につけさせてやりたいと思いました。そういう思いが、勉強、勉強という押しつけ過ぎになってM子の反抗を育てたように思います。今になって少しずつ、そういう自分がわかりかけてきました」
M子「姉は何かというと母に告げ口するし、いちいち干渉してうるさいんです。何とか姉と部屋を別々にしてほしいと思うのに、母は取り上げてくれません」
KさんもM子も、これまで心の奥深くしまい込んでいた思いを、少しずつ語り始めてきました。それと同時に、互いにかたくなになっていた心も開き始めていったのです。
家でも徐々に、お互いのことばに耳を傾けるようになってきました。心の通い道が開け始めたのです。



M子は目に見えて明るくなり、積極的に母の手伝いもするようになっていきました。
M子のこのような変容を目の当たりにして、はじめてKさんは、母と子のかかわり方の大切さを思い知らされたのでした。
やがて、この二人は、わかり合い、語り合うことによって、お互いに信頼できるようになっていくと思われます。

ひらつかの昔がたり >67<

昭和35年当時の平塚市図書館

市立図書館

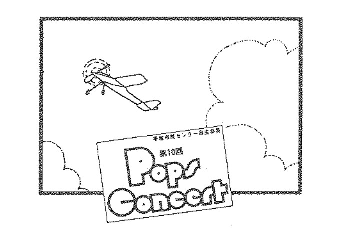
現在の平塚市図書館の前身ともいうべきものは、紀元2,600年記念事業として昭和15年3月19日議会で議決され、その年の秋、市立特設高等小学校玄関西側の教室をあてて開館した。
当時の予算には、設備費、人件費はあるが図書購入費が無かったので、後援会を設け、その会費をもってこれにあて、なお閲覧料1回2銭、12回20銭を徴収した。
後援会の会員には原田敬治（市長）、杉山昌夫、和田林之助、原田道成、加藤一太郎、柿沢篤太郎、成瀬幸兵衛、三橋馨、宮川惣次郎、岡崎福太郎、高瀬慎吾、亀井幸之助、笹生源治、桜井諗、池田善太郎、久保寺鎮夫、浜田イヨ、古家達三、平野勝二、永井専太郎（順不同）その他の諸氏がおられ、会費は月額1円であった。
この会費で購入した書籍には、新潮社の世界文学全集、中央公論社のシェークスピア全集、その他があった。
また有志の所蔵図書、資料の寄贈を受け、その中には、太田貞市氏（日本電力平塚営業所長）の経済関係書籍約50冊、奥野彦六氏（海岸地区居住、弁護士）の諸書籍約100冊、山田録郎氏（海岸地区居住）の徳富蘇峯著「近世日本国民史」全揃、原田道成氏（平塚本宿居住、市議会議長）の平塚宿関係古資料タンス1棹（さお）、海軍火薬廠在勤徳岡氏旧蔵・第一国民学校訓導鷲尾法氏寄贈「大膳式古文書」（応永の年記を持つもの）竹行李（こうり）1杯など、貴重なものがあった。
これらの書籍・資料は、一部を疎開したものの、20年7月16日〜17日の空襲によって、残念ながらその大部分を亡失してしまった。
こうして消滅状態になった図書館が再開されたのは、23年4月13日である。
この開館は、その前月の24日、神奈川県軍政部教育情報図書館関係担当ヘンセル女史が突然来庁して、図書館の必要を説き、即時開設を迫ったので、江陽中学校内元火薬廠研究部書庫を利用し、献本によった1,800冊の本をもって、前記年月日に開館したのである。
この図書館は次第に発展し、34年7月海岸の旧花水小学校分校、45年4月更に現在地に移った。
（文責　臼井弘）※おたずねは市史編さん係（電話31—0429）へ

愛の献血です

◇**巡回日程**／2月16日（土）10時〜12時　花水公民館・13時〜15時　松原公民館／2月18日（月）9時30分〜13時　丘領ヶ台高校／2月20日（水）10時〜15時　日産車体／2月22日（金）10時〜15時　ダイクマ（平塚中郡薬剤師会）／2月26日（火）10時〜15時　高砂香料工業・県合同庁舎／2月28日（木）10時〜14時　住友重機械工業／3月5日（火）10時〜15時　三共化成工業／3月6日（水）10時〜15時　小松製作所／3月9日（土）10時〜15時　ダイクマ（平塚しらさぎライオンズクラブ）／3月13日（水）10時〜12時　中南信用金庫四之宮支店・13〜15時　高周波熱錬

〜ご協力ありがとうございました〜

古河電工266人、東洋軌材17人、伊藤製パン30人、東海大学248人、市役所121人、駅北口112人、駅南口100人。



ポップスコンサート

入場無料

と　き　3月24日（日）
ところ　市民センターホール
3時開場、3時30分開演
演奏　平塚吹奏楽愛好会
●ウエストサイド物語、インザムード、A列車で行こう、シング・シング・シング、素晴しきヒコーキ野郎
※入場希望者は市民センターへ。
主　催　市民センター電話 32—2235